

平成30年度 年間指導計画

A科:動物科学科 B科:植物科学科 C科:食品科学科 D科:人間科学科 E科:環境科学科

教科	農業	科目	農業機械	単位数	2	学年・学科	3学年・A科(選択)
教科書	実教出版「農業機械」		副教材				

学習目標	農業機械の取扱いと維持管理に必要な知識と技術を習得させ、機械の構造と作業上の特性を理解させるとともに、農業機械の効率的な利用を図る能力と態度を育てます。
学習方法	○座学において、農業機械化の意義や農業機械の利用及び現状についての理解を深め、また、農業機械の運行をする際の安全な作業について学習し、農業機械全般に関する基礎・基本を習得します。 ○実践において、実際にトラクターの運行や点検・整備を行い、また、農業に関わる機械の利用を行う事で効率的な農業のあり方について考える力と実践力を習得します。

	評価の観点	評価の観点の趣旨	学期	重み付け	割合	
					考査	考査以外
学習評価	a 関心・意欲・態度	農業機械について興味・関心をもち、その有効的活用を目指して主体的に取り組もうとするとともに、実践的な態度を身に付けています。	前期中間	25 %	5	20
			前期末	25 %	5	20
			後期中間	25 %	5	20
			後期末	25 %	5	20
	b 思考・判断	農業機械の利用及び農業の生産性の向上と農業機械化との相互関係をについて思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を基に、農業に携わる者として適切に判断する創造的な能力を身に付けています。	前期中間	25 %	20	5
			前期末	25 %	20	5
			後期中間	25 %	20	5
			後期末	25 %	20	5
	c 技能	トラクタの整備とその操作に関する基礎的・基本的な技術を身に付け、農業に関する諸活動を合理的に、適切に活用しています。	前期中間	25 %	10	15
			前期末	25 %	10	15
			後期中間	25 %	10	15
			後期末	25 %	10	15
	d 知識・理解	農業機械が農業に寄与する意義や役割を理解しています。	前期中間	25 %	20	5
			前期末	25 %	20	5
			後期中間	25 %	20	5
			後期末	25 %	20	5

学期	単元名 (題材)	学習内容 (小単元)	評価の観点				単元の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期中間	第1章 農業機械の役割	・農業機械化の意義について学びます。 ・農業機械の利用とその現状について学びます。	○	○			a 原動機の仕組みを理解し、機械そのものへの興味関心が高まっています。 b 農業機械及び農業生産性の向上について思考を深めています。 c 作業時の安全確保の重要性について、十分に理解しています。 d 農業の機械化が進んだ背景や現代の農業機械の役割の概要について理解しています。	・授業ノート ・授業プリント ・小テスト ・授業態度 ・計画立案 ・定期考査
	第2章 原動機	・内燃機関や電動機について学びます。	○		○			
	第5章 農業機械と安全	・農作業による事故と健康障害について学びます。	○	○		○		
前期末	第3章 トラクタ	・乗用トラクタと歩行用トラクタ(及び管理機)について学びます。	○	○	○	○	a トラクタへの興味関心が高まっており、意欲的な態度です。 b トラクタの概要に思考を深め、実際の運転技術を習得しています。 c 作業機の種類や概要を理解し、その脱着方法や作業実践を通して、機械作業技術習得しています。 d トラクタの構造について理解しています。	・授業ノート ・授業プリント ・小テスト ・授業態度 ・定期考査
	第4章 作業機	・耕耘整地用機械、育成管理用機械、運搬用機械について学びます。	○	○	○	○		

後 期 中 間	<p>第4章 作業機</p> <p>第5章 農業機械と安全</p>	<p>・稲作用の収穫調整用機械について学びます。</p> <p>・畑作用の収穫調整用機械や、飼料作用の収穫調整用機械について学びます。</p> <p>・溶接と切断方法について学びます。</p>	○	○	○	○	<p>a 稲作用の機械について興味関心を持っています。</p> <p>b 作業機械の用途を判断し、作業に応じて選択することができます。</p> <p>c 溶接・切断における機械利用について、その安全性を確保した上での作業実践を主体的に行い、その技術を習得しています。</p> <p>d 秋の収穫時期に向けた各種農業機械の概要についての知識を習得しています。</p>	<p>・授業ノート</p> <p>・授業プリント</p> <p>・小テスト</p> <p>・授業態度</p> <p>・定期考査</p>
後 期 末	<p>第6章 農業生産と農業機械の利用</p>	<p>・農業機械の効率的利用について学びます。</p> <p>・農業機械化体系の作成方法について学びます。</p>	○			○	<p>a 農業生産に関する機械全般に興味関心を持っています。</p> <p>b 機械化実戦に向けたアイデアを提案できるようになります。</p> <p>d 1年間の農作業や機械利用についてまとめ、今後の日本農業に、機械がどの様に利用されていくべきかを理解しています。</p>	<p>・授業ノート</p> <p>・授業プリント</p> <p>・小テスト</p> <p>・授業態度</p> <p>・定期考査</p>